

造本装幀コンクール「読者賞」開催中	1
図書館総合展2021 ハイブリッド開催	2
第75回読書週間「野間読書推進賞」	2
2022年度出版物「年間発売日カレンダー」	3

## 謝恩価格本フェア 10月22日から開催！

出版社共同企画  
期間限定フェア！

謝恩価格本  
フェア 全品45%OFF

(一社)日本書籍出版協会  
(小野寺優理事長)は、再販制  
度の弾力運用の一環として、10  
月22日(金)正午から12月22

日(水)正午まで、「読書週間」を中心にした2か月間、インターネット限定での第36回「期間限定 謝恩価格本フェア」を開催する。今回は108社、過去最多の約4,050銘柄を本体価格の45%引きで販売する。

◆公式サイト <http://www.bargainbook.jp>

◆販売サイト <https://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>  
(楽天ブックス内に設置。10/22正午からオープンされる)

注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料305円(税込)、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料265円(税込)があわせて購入者負担となる(クレジットカード決済の場合、手数料は無料)。

また、各種SNSを活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各SNSのURL。

◆Facebook <https://on.fb.me/1v9yO3Q>

◆Twitter <https://twitter.com/shaonkakaku>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

アイ・ケイコーポレーション、あかね書房、亜紀書房、朝倉書店、飛鳥新社、イースト・プレス、家の光協会、岩崎書店、潮出版社、SBクリエイティブ、NHK出版、エフジー武蔵、演劇出版社、オーム社、化学同人、学芸出版社、KADOKAWA、河出書房新社、かんき出版、関西大学出版部、求龍堂、ぎょうせい、金の星社、くもん出版、くみふる、経済界、京阪神エルマガジン社、研究社、現代数学社、好学社、講談社、光文社、神戸新聞総合出版センター、光明思想社、国際書院、国土社、語研、子どもの未来社、小峰書店、ザメディアジョン、

三省堂、産労総合研究所出版部経営書院、JTBパブリッシング、Jリサーチ出版、清水書院、集英社、出版ワークス、主婦と生活社、主婦の友社、小学館、小学館クリエイティブ、裳華房、祥伝社、新建新聞社、信山社、新星出版社、スタンダード、青弓社、青幻舎、静山社、誠文堂新光社、世界思想社、教学社、世界文化ブックス、説話社、禅文化研究所、創元社、総合科学出版、第三書房、大修館書店、大日本絵画、大和書房、宝島社、玉川大学出版部、淡交社、筑摩書房、中央公論新社、鳥影社、TOブックス、てらいんく、東京書籍、東京書店、東京美術、東方出版、東洋館出版社、日本ヴォーグ社、日本教文社、日本実業出版社、早川書房、万来舎、PHP研究所、ひかりのくに、ビジネス教育出版社、一二三書房、フォレスト出版、双葉社、プチグラパブリッシング、フレール館、文藝春秋、平凡社、ベレ出版、法律文化社、ポット出版、ポプラ社、ほるぷ出版、丸善出版、宮帯出版社、森北出版、山川出版社

(問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061)

## 造本装幀コンクール 読者賞・開催中！

(一社)日本書籍出版協会・(一社)日本印刷産業連合会が主催する第54回造本装幀コンクールでは、一般読者の参加型企画として「読者賞」を実施している。同賞では、審査会時に特に話題にあがった受賞作品以外の応募作品12点がエントリーしている。読者賞を通じて、コンクールの認知度を高めながら、コンクール応募作品をより広く紹介し作品の魅力の発信することで、一般読者が書店に足を運ぶ機会を創出する。

投票は公式SNS (Instagram・Twitter) にて、作品の写真や動画がアップされているので、自分の気に入った作品のツイートや投稿に「いいね」を押すだけ。アップされる写真や動画は各出品者自らが提供した写真や動画であり、そこでしか見れない貴重なコンテンツもある。エントリーされた作品は書店などにも並んでいる作品なので、ぜひ書店でも探してほしい。

また、神保町のクラブライブラリーで行われている展示会場（でも「読者賞」コーナーを設け、候補作品を展示しており、来場者は手に取りながら投票することができる。

◆エントリー作品（カッコは発行元）

「光と私語」(いぬのせなか座)、「ガラン版千一夜物語」(岩波書店)、「We Don't Know God Chim ↑ Pom 2005～2019」(ユナイテッドヴァガボンス)、「東京夜行 マテウシュ・ウルバノヴィチ作品集II」(エムディエヌコーポレーション)、「東京 ぼくの生まれた街」(エランド・プレス)、「東京好奇心 2020 渋谷 TOKYO CURIOSITY 2020 SHIBU YA」(『東京好奇心 2020 渋谷』実行委員会©2020)、「せかいぬこのひ」(新日本出版社)、「暴力と不平等の人類史」(東洋経済新報社)、「〈美しい本〉の文化誌 装幀百年の系譜」(Book&Design)、「越境する認知科学1 脳のなかの自己と他者」(共立出版)、「日本の漫画本300年」(ミネルヴァ書房)、「三省堂 例解小学漢字辞典 第六版 パンダデザイン」(三省堂)

◆実施期間：10月1日(金)～11月30日(火)

◆投票方法：

・Twitter：[@bookdesign\\_RA](https://twitter.com/bookdesign_RA)

・Instagram：[bookdesign\\_jp](https://www.instagram.com/bookdesign_jp)

気に入った作品に「いいね」を押して投票。

※抽選で10名の方に第54回造本装幀コンクールの公式冊子（税込み1,100円）をプレゼント！

（問合せ 同事務局 Tel 03-5211-7282）

## 図書館総合展2021\_ONLINE\_plus ハイブリット開催

第23回図書館総合展（主催：同展運営委員会、後援：日本書籍出版協会、他）は、オンラインとサテライト会場を使ったハイブリット形式で開催される。

本展は、図書館関連の最大の展示会として、図書館界をはじめ、様々な関係機関との交流、情報交換や発表の場として実施されている。今年の開催期間は、11月1日(月)～30日(火)。オンラインサイトは、大きく「展示ページ」「イベント（紹介）ページ」「特集ページ」に3要素で構成されている。

●展示ページ

約70団体の一般出展と、約60団体からなるポスターセッション。

各ページでは展示のほか、Webによる相談・各種体験など様々な方式で、活動やサービス、商品の発表を行う。

●イベント（紹介）ページ

開催カレンダー、本日のイベントが表示される。Web会議・講演、LIVE中継の他、ページに動画が埋め込まれたものもある。

●特集ページ

「見学会 ONLINE」や、「サテライト会場」についてのお知らせ、ガイドと一緒にサイト内をめぐり「中の人」と直接会話ができる「ブースツアー・ステーション」などがある。

オンライン詳細：

[https://www.libraryfair.jp/sites/default/files/2021-09/panfLF2021\\_210924fixed.pdf](https://www.libraryfair.jp/sites/default/files/2021-09/panfLF2021_210924fixed.pdf)

また、今年は初の試みとして、出版社が図書館に向けて本を紹介する「ブックセッション（オンライン）」が開催される。「図書館の人とこの1冊についてぜひ語りたい、話をききたい、收藏してほしい」という1冊を出展し、webページとwebイベント開催でPRする。

出展料：1点=16,500円（税込）

※「図書館へのおすすめ本」企画に出展されている書籍については割引価格の1点=11,000円（税込）

※出展数は1社あたり制限なし（何点でも可）。

申し込み期限延長中！お早目にお申し込みください。

ブックセッションの詳細：

[https://2020.libraryfair.jp/sites/default/files/2021-07/LF23rd\\_booksession\\_guidance.pdf](https://2020.libraryfair.jp/sites/default/files/2021-07/LF23rd_booksession_guidance.pdf)

図書館総合展サイト：<https://www.libraryfair.jp/>

（問合せ 同事務局 Tel 03-3357-1462）

## 第75回「読書週間」開催 野間読書推進賞決定

（公社）読書推進運動協議会（＝読進協）主催の、第75回「読書週間」が10月27日(水)から11月9日(火)まで開催される。今年の標語は、「最後の頁を閉じた 違う私があった」。



行事テーマは、①国民すべてに読書をすすめる運動、②特に青少年に読書をすすめる運動、③読書グループの結成促進、④家庭文庫・地域文庫の充実。内容は、全国各地域において5年以上活動し優秀な実績をあげている読書グループのなかから「全国優良

読書グループ(第54回)」を表彰すること、「野間読書推進賞(第51回)」の贈呈式を実施するほか、各道府県読進協へ行事補助金の贈呈等も行なわれる。

今年の野間読書推進賞贈呈式は11月5日(金)、出版クラブビル(千代田区神田神保町)にて開催される(予定)。

#### ■第51回「野間読書推進賞」決定■

読書週間に先立ち、9月13日(月)に第51回「野間読書推進賞」が決定した。同賞は、読書推進運動に功績のあった個人および団体を顕彰し、賞状と賞牌、副賞(団体30万円、個人20万円、奨励賞5万円)が贈呈される。今年の実賞者は下記の通り(敬称略)。

- ◆団体の部 木刈親子読書会(千葉県印西市)、石垣市  
文庫連絡協議会(沖縄県石垣市)
- ◆個人の部 吉井久子(佐賀県神埼市)、鳥羽啓子(鹿児島県鹿児島市)
- ◆奨励賞 草津点字グループあゆみ会(滋賀県草津市)  
(詳細問合せ 読進協 TEL 03-5244-5270)

### 11月は下請取引適正化推進月間 「トラブルの未然防止に 発注書面」

公正取引委員会及び中小企業庁では、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請代金支払遅延等防止法(通称下請法)及び下請中小企業振興法(通称下請振興法)の普及・啓発に係る取り組みを集中的に行っている。主な取り組みとして、[下請取引適正化推進講習会](#)(オンラインによる非対面方式、参加費無料)の開催や、下請取引に関する相談等に応じている。

詳細は各ホームページを参照。

#### ・公正取引委員会

「不当なしわ寄せに関する下請相談窓口」

0120-060-110(10:00-17:00 土日祝日・年末年始除く)

・中小企業庁・事業環境部取引課 : 03-3501-1732

## 2022年度出版物「年間発売日カレンダー」

日本雑誌協会 (TEL 03-3291-6763)  
日本出版取次協会 (TEL 03-3291-0775)

(一社)日本出版取次協会と(一社)日本雑誌協会が、2022年度出版物「年間発売日カレンダー」を発表。土曜休配日37日(昨年度より5日増)、年間稼働日254日(昨年度259日)とする。次年度「年間発売日カレンダー」は以下の通り。

ゴールデンウィーク		4/29(金)、5/3(火)、5/4(水)、5/5(木) ※カレンダー通り											
夏期統一休暇		8/13(土)付 ~ 8/15(月)付											
年末年始	年内最終	雑誌	12/26(月)午前搬入		12/28(水)付								
	書籍	12/26(月)午前搬入		12/28(水)付									
年 始	年 始	雑誌	12/27(火)午前搬入		1/4(水)付 全国一斉								
		書籍	12/27(火)午前搬入		1/5(木)付 以後平常								
休配日 年37回 (土曜日付)	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	日	(2)	(14)	(4)	(2)	(6)	(3)	(1)	(12)	(3)	21	(4)	(4)
		(9)	21	(11)	(9)	27	(10)	8	19	(10)	28	18	(11)
		16	28	18	16		17	22		17			18
		23		25	(30)			(29)		24			

※○印の日は完全土曜休配(輸送会社の集荷作業なし)

## 出 版 統 計

書 籍	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書籍出回り	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
新 刊 点 数	5,426点	98.8	45,800点	101.5	推 定 出 回 部 数	5,728万冊	96.7	54,486万冊	98.6
新刊推定発行部数	2,099万冊	94.7	18,068万冊	102.2	推 定 出 回 金 額	692億円	100.2	6,755億円	102.1
新刊平均価格	1,209円	104.9	1,232円	102.2	推定出回平均価格	1,208円	103.7	1,240円	103.6
新刊推定発行金額	254億円	99.4	2,226億円	104.5	実 売 部 数	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
月 刊 誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書 籍	3,362万冊	96.3	35,319万冊	100.6
発 行 銘 柄 数	1,789点	98.0	2,418点	96.8	月 刊 誌	4,771万冊	93.5	45,073万冊	99.5
推 定 発 行 部 数	8,283万冊	99.4	75,063万冊	99.3	週 刊 誌	1,601万冊	84.5	14,392万冊	88.8
平 均 価 格	674円	100.6	668円	101.5	実 売 金 額	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
推 定 発 行 金 額	558億円	100.0	5,012億円	100.8	書 籍	433億円	99.9	4,546億円	103.4
週 刊 誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	月 刊 誌	315億円	93.9	2,975億円	100.9
発 行 銘 柄 数	75点	100.0	81点	101.3	週 刊 誌	63億円	87.8	556億円	91.3
推 定 発 行 部 数	2,761万冊	88.8	25,075万冊	92.8	実 売 金 額 合 計	811億円	96.5	8,077億円	101.6
平 均 価 格	404円	103.9	398円	103.1					
推 定 発 行 金 額	112億円	92.3	998億円	95.7					

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したのもの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[ 提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379) ]

## INFORMATION

### ■謝恩価格本フェア

期間：10月22日（金）正午～12月22日（水）正午

公式サイト：<http://www.bargainbook.jp>

販売サイト：<https://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>

内容：再販制度の弾力運用の一環として、出版社が共同企画し、108社、約4,050点の商品がすべて本体価格の45%引きで販売される。

<中止になった10月予定の主なイベント>

### ■神保町ブックフェスティバル

### 編集後記

緊急事態宣言が明け、あっという間に朝の通勤電車も以前の日常が戻ってきました。新型コロナウイルス感染に気を付けつつも、外出にはちょうど良い季節となってきました。造本装幀コンクールのフェアを有隣堂さん(神奈川県を中心とした6店舗)で行っております。ぜひ足を運んでみてください。神保町の出版クラブビルでも、造本装幀コンクールの展示を開催しております。こちらもぜひ足を運びくださいませ。(あ・吉)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX：03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp>